

創立20周年記念企画事業

合唱団 TSUGARU 第23回定期演奏会

～ オールなかにしあかね作品 ～



2019.4.21 sun日

開演15:00 (開場14:30)

リンクモア平安閣市民ホール(青森市民ホール)
入場無料

【特別出演】



なかにしあかね (作曲・ピアノ)



辻 裕久 (テノール)

【出演】

合唱団TSUGARU
坂崎隆浩 (常任指揮)
竹内奈緒美 (ピアノ)

——プログラム——

【合唱団TSUGARU】

なかにしあかね委嘱初演作品
混声合唱とピアノのためのアイルランドの
3つのうた「もうひとつの夕陽と朝陽」

なかにしあかねアラカルト

夢

わすれなぐさ

雪の形見

ラデッキー行進曲

埴生の宿

男声合唱とピアノのための「ねがい」より

金子みすゞの詩による同声合唱曲集

「このみちをいこうよ」より

ほか

※演奏曲目は変更となる場合がございます。

【テノール 辻 裕久】

愛されている

木のように

The Last Rose of Summer 庭の千草

- 主催 合唱団TSUGARU
- 後援 東奥日報社 陸奥新報社
青森県合唱連盟 青森市合唱連盟
- 問合せ 小川 017-739-2509
會田 017-739-3580

出演者プロフィール

合唱団TSUGARU

1996年に坂崎隆浩、小川光人、葛西久志が研究会発案。新聞にて会員を募集し「コーラス研究会TSUGARU」を発足。初代会長に蝦名昭逸を選任。10年目の2005年に「合唱団TSUGARU」へ改名。毎年の定期演奏会開催を活動の柱としながら、他団体とのジョイントコンサートやウィーン・沖縄への演奏旅行を行う。ルネサンス期の宗教曲から現代曲、童謡、ポップスなど、幅広く古今の合唱曲を演奏している。2002年から青森県声楽アンサンブルコンテストに出場し、直近の2018年では5年連続金賞受賞。青森市・弘前市・五所川原市などから団員が集まり、浪岡中央公民館で練習を行っている。

なかにしあかね

Akane Nakanishi (作曲・ピアノ)



東京芸術大学音楽学部作曲科卒業。ロンドン大学ゴールドスミスカレッジ大学院にて作曲修士号、キングスカレッジ大学院にて作曲博士号を修める。作曲をサー・ハリソン・パートウィスル氏、声楽伴奏法を故ジェフリー・パーソンズ氏に師事。第66回日本音楽コンクール作曲部門第1位及び安田賞受賞、国際フランツ・シューベルト作曲コンクール入賞ほか、入選・入賞多数。作曲と演奏の双方向から「言葉と音楽」を多角的に研究し実践し続け、国内外の演奏家から委嘱を受けている。歌曲、合唱

曲の他、室内楽作品やピアノ独奏、連弾作品、こどものためのソングブックなどが多数出版されている他、「合唱エクササイズ～作曲家編」執筆、歌曲や合唱のコンクール審査員や講習会講師など、多角的に活動している。作品CD『なかにしあかね歌曲作品集～歌が生まれる』（ALCD7211音楽現代推薦盤）ほか。平成17年度文化庁在外研修員。宮城学院女子大学教授。

辻 裕久

Hirohisa Tsuji (テノール)



東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修了。畑中良輔、中村健、嶺貞子各氏に師事。英国王立音楽院大学院演奏家養成コース修了。1994年故ダイアナ妃のパトリネイジにより『メサイア』ソリストとしてロンドン・ロイヤルフェスティバルホールにデビュー。フランシスコ・ヴィニャス国際声楽コンクール第3位、並びに最優秀オラトリオ・リート歌手特別賞を、また、ヘンデル作品とイギリス20世紀歌曲の演奏に対しグレート・エルム音楽賞を受賞。英国歌曲のエキスパートとして《英国歌曲展》

リサイタルシリーズやCD「ベンジャミン・ブリテン歌曲集I」「同II」「日本歌曲第1集」「ヴォーン・ウィリアムズ歌曲集～牧場にそって」「英国抒情歌曲集～Home, Sweet Home」などが高い評価を受け、全国で英語歌唱指導を行う他、オラトリオのソリストや、新作初演も多い。現在、玉川大学芸術学部、フェリス女学院大学音楽学部、東京大学教養学部非常勤講師。

坂崎 隆浩

Takahiro Sakazaki (常任指揮)



公私に渡り、兄と慕う三善晃（作曲家）に師事。79年より東北福祉大学混声合唱団指揮者、グリーンウッドハーモニー副指揮者を歴任。87年五所川原合唱団・女声合唱団GMC、93年より五所川原少年少女合唱団、板柳レディースコーラスの常任指揮者を歴任。主なコンクール歴は、日唄文化協会主催グロスマンコンテスト全国一般の部金賞（92年）、同全国全部門一位（94年）、全国ジュニアコーラスフェスティバル優秀賞にあたるあおぞら賞（93・94・01

年）、全日本合唱コンクール全国大会一般の部32人以上銀賞（98年）、青森県芸術文化奨励賞（00年）、マイクロ・シュ・コチャール合唱コンクール全国銀賞・お母さんコーラス全国大会出場（02・05・09・14・16・17年）。一方、新作初演や創作活動として三善晃作曲組曲「宇宙への手紙」初演（94年）、青森県民文化祭創作総合プロデュース・創作「津軽交響詩」（96年）、文化観光立県指揮者音楽担当（98年）、県合唱連盟40周年合唱祭担当（00年）、2度目にプロデュースした県民文化祭では650人参加の組曲「宙宇（そら）」（04年）の指揮・作曲・脚本等を行う。その他、和太鼓とピアノによる鈴木輝昭組曲「縄文未来太鼓」を初演（05年）、招待演奏としてニューヨーク、ウィーン（2回）等で精力的に演奏活動を行っている。

09年3回目の県民文化祭「DAZAI」（800名参加）、14年4回目の県民文化祭オープニング「光りへ」の総合プロデュースを務めた。他に「桜桃忌太宰フォーラム」の音楽担当。17年第1回「走れメロス」音楽祭にて楽曲が披露された。

現在、本年9月に5回目の県民文化祭の総合プロデュースを務める。青森県合唱連盟副理事長を務める。

竹内奈緒美

Naomi Takeuti (ピアノ)



青森明の星高等学校音楽科、国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。

三ヶ田庸子、浜田ゆか、南節子の各氏に師事。

青森県立美術館アレコホールコンサートや三内丸山縄文大祭典「お月見コンサート」、ゆきのまち幻想文学賞朗読コンサート、青い森音楽祭、青森県新人演奏会等に出演。ピアノソロの他、声楽・器楽・合唱の伴奏など、県内を中心に幅広く演奏活動を行っている。

青森中央短期大学幼児保育学科非常勤講師。自宅教室にてピアノ

の指導にあたる。青森ベートーヴェンスコローズ、青森第九の会ピアニスト。全日本ピアノ指導者協会会員。